

## 参加要領

■会場：東京研修センターまたはオンライン

■受講対象：経営者・経営幹部・後継者

※コンサルティング業関連・セミナー教育業関連等、同業の方の参加はご遠慮ください。

受講料(税込)	法人会員	一般
お一人様	73,150円 (フレックスコースご利用の場合) 55,000円	78,100円
再受講	55,000円	55,000円

※法人会員のフレックスコースまたはSA特典をご利用いただけます。  
※お申し込み受付後、お支払いが必要な場合、請求書をお送りいたします。  
※恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。  
※受講者ご本人様の都合により受講を中断された場合、受講料の返金はいたしかねます。

■ご案内：当日のご案内や資料はメールでお送りします。  
ただし、必要に応じて、お電話・郵送・FAXをさせていただきますこともあります。

※コロナウイルス感染症対策につきましては、NISSOKENのホームページをご確認ください。  
※講師は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。  
※セミナー中の撮影・録音は、お断りさせていただきます。  
※駐車場はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。  
※暴力団関係者(準構成員等も含む)・暴力団関係企業・団体、その他反社会的勢力に属する方の参加はご遠慮ください。  
※申込数が一定数に達しない場合や自然災害などにより、開催方法を変更したり、延期・中止を行う場合がございます。あらかじめご了承ください。

## お問い合わせ先

東京研修センター  
〒136-0076 東京都江東区南砂2-2-7  
TEL(03)5632-3030  
FAX(03)5632-3051



■大阪研修センター TEL(06)6388-7741  
FAX(06)6388-7739

■福岡研修センター TEL(092)475-1466  
FAX(092)482-8392

■名古屋研修センター TEL(052)483-0471  
FAX(052)483-0500

■札幌研修センター TEL(011)729-2141  
FAX(011)729-2145

■広島営業所 TEL(082)502-6281  
FAX(082)502-6282

■シリコンバレーオフィス



**メールアドレス ご入力の際 ご注意ください**  
個人のメールアドレスをご入力ください。  
代表アドレスや役職アドレスは登録できません。  
(例:「info@」「postmaster@」「ceo@」など)

## 可能思考セミナー(メソッド)

2023年版

ビジネスの要諦にフォーカスした特別カリキュラム

# 東京開催 社長・幹部のための ビジネスSA自己成長コース

## Self Awareness

この先、最も必要になる能力「問題発見能力」「問題解決能力」は  
社長・幹部の**気づき**によって引き出される

経営者・経営幹部  
としての気づき

- ・自分の強みと弱みの正しい認知
- ・自分の思考特性に気づく
- ・自分の理想像を明確にもつ
- ・向上心を高め、やり抜く力をもつ



会社・経営の気づき

- ・企業の進化を妨げているのは何か?
- ・顕在化している問題の原因とは?
- ・自社に課せられた社会的価値  
(創造する社会的価値が高いほど、  
企業ブランドが高まり営業利益も拡大する)



組織のあり方、会社の方向性、現状の問題発見と解決策、経営全般の気づきを得る

ー 経営者の捉え方次第で経営判断が変わる! ー

<p>トップとしての思考パターン・行動パターンに気づく</p>	<p>真のチームワークを体験し自社の課題に気づく</p>	<p>経営ビジョン・経営目標に対する思いの強さに気づく</p>	<p>周りに対してどのような影響を与えているかを認識する</p>	<p>トップとしての強み・弱みを認識し成長課題を明確にする</p>
---------------------------------	------------------------------	---------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------

### 講師



田舞 徳太郎  
NISSOKENグループ代表



杵淵 隆  
NISSOKEN  
セミナー講師

可能思考能力が今ほど求められる時はありません。狭い視野では危機を脱出することはできず、視点が低いと可能性を見出すことさえできません。可能思考能力の稀薄さは、企業経営の成功の発揮を妨げます。熱意の歪み、考え方のいびつさ、問題を避けるなど多くの弊害を生みだします。社長・幹部のためのビジネスSAは問題解決の大きなチャンスです。志を高め、経営能力を高め視野を広げ視点を高めましょう。さらに進化した本セミナーでお待ちしております。

■2023年開催日程 1日目 10:00~19:30 / 2日目 9:00~18:30 / 3日目 8:30~19:00

東京研修センター / オンライン

9月6日(水)~8日(金)

※特別プログラムのため、進行状況によって終了時間が変更になる場合がございます。



NISSOKENのセミナーは

NISSOKEN 全国1万4,260社の企業で導入され、これまでのべ106万607名の皆様に受講いただいています。

### セミナー事業

- ・階層別、体系的なセミナーの開催
- ・ラーニングアプリGrowthCollege
- ・講演会、講師派遣
- ・海外視察

### コンサルティング事業

- ・経営指導、経営コンサルティング
- ・財務診断、社風診断
- ・経営診断および指導

### 出版事業

- ・月刊『理念と経営』の出版、販売
- ・朝礼教材『13の徳目』の製作、販売
- ・ビジネス書籍の出版、販売
- ・各種教材の開発、販売

## お申し込み方法

セミナー情報、お申し込みはコチラ



QRコードまたはNISSOKENホームページからお申し込みください

ホームページ

<https://www.nisouken.co.jp/>

社長幹部のためのビジネスSA

検索

「個人情報のお取り扱いについて」~下記の内容に同意の上、お申し込みください~

- 本セミナーにお申し込みの際に、お客様よりいただきました個人情報は、NISSOKENグループ((株)日本創造教育研究所・(株)コスモ教育出版・(株)CODコンサルタント・(株)企業研修・Webinar Japan(株))のサービス内容のご案内に利用させていただくことがあります。
- お客様からいただきました個人情報に関して、修正、利用停止、削除などの必要が生じた場合、ご本人様から直接ご連絡いただくことにより、適宜、ご要望に沿った対応をさせていただきます。
- NISSOKENグループは、ご案内の発送業務において契約している委託業者に、当グループが保有する個人情報を開示することがあります。これらの契約業者とは機密保持契約を締結しており、当該業務以外の目的で情報を使用することを禁じています。

# 自己への気づきとは、正しい自己認識のことである!! あなたは正しく自己認識していますか?

可能思考メソッドは、本来の自分の素晴らしさに気づき、より良い習慣を身につけて、仕事で成果、結果をつくるためのプログラムです。

経営者から新入社員さんまで階層問わず、これまでに約68万人が受講されています。時代の変化に合わせて、プログラムも常に進化しています。世界経済フォーラムが発表した「The future of jobs report 2020」では、仕事の自動化・機械化の加速によって、8,500万の仕事が奪われ、人に求められる能力も大きく変わってくる事が伝えられました。コロナ禍によって、その動きは前倒ししたと言われています。

雇用主が今後重要と見なすスキルの第1位は『**問題解決能力**』でした。また、別の調査では2050年の求められるスキルとして『**問題発見力**』が上がっています。可能思考メソッドでは、未来を見据えた人財を育成するため、**問題解決能力**と**問題発見能力**を強化するプログラムです。



The future of jobs report 2020

雇用主が重要と見なすスキルタイプ	経営者、幹部、社員に求められる必要な能力	
<b>2025年</b>	<b>2015年</b>	<b>2050年</b>
<b>Problem-solving (問題解決能力)</b> 複雑な問題解決、クリティカルシンキング、イノベーション等	注意深さ・ミスがないこと	<b>問題発見力</b>
<b>Self-management (自己管理能力)</b> 能動的学習、レジリエンス、ストレス耐性、柔軟性等	責任感・まじめさ	的確な予測
参照:世界経済フォーラム「The future of jobs report 2020」	信頼感・誠実さ	革新性
	参照:経済産業省「未来人材ビジョン」	

## セミナーの目的

**1** 2020年以降でリーダーの必要条件として、『SA (セルフアウェアネス)』が重要項目であると言われています。SA (セルフアウェアネス)とは、『**自己への気づき (自己認識能力)**』です。自分の強みを活かして、自分らしいリーダーシップを発揮する為に、メンタルブロックや本来の自分に気づいていきます。

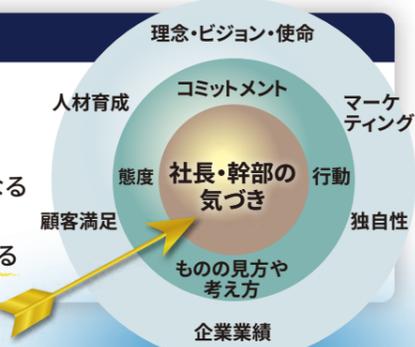


**2** 創業時の思い、志や使命など、原点に立ち返ることで、改めて今後の目標やビジョン、企業のあるべき姿や存在価値を認識します。社長・幹部の気づきは、**会社全体に広がり、周囲の意識を変え、行動を変え、成果を変えていきます。**



## セミナーの効果

- 本来の自己を妨げている**固定観念**に気づくことで、**自己成長**できる
- 本来の**自己の素晴らしさ**に気づくことで、**目的や目標がクリア**になる
- コミュニケーションゲームにより、企業成功につながる**具体的方法**を学べる



## 今の時代は前進あるのみ

自分を変えたいなら、変わろうとせず、決めることです。自分を変えるには、「変わりたい」と心の底から願うことです。幸之助は、「人間は苦勞して変わったぶんだけ、幸せになれるものだ」と言っています。

「松下幸之助に学ぶ 指導者の三六五日 この時代をいかに乗り切るか」木野親之 著 (コスモ教育出版)より

## セミナーカリキュラム

<b>1日目</b>	<input type="checkbox"/> セミナーオリエンテーション ・可能思考とは ・メソッドとは ・なりたい自分を深く知る <input type="checkbox"/> セミナー効果を高めるための心構え	<input type="checkbox"/> 効果的リーダーシップの発揮 <input type="checkbox"/> 成果を創り出す集団 <input type="checkbox"/> 成果を創る組織コミュニケーション演習
<b>2日目</b>	<input type="checkbox"/> 成長の阻害要因(メンタルブロック) <input type="checkbox"/> 目標実現のポイント (目標を持つ人はいつもイキイキと生きている)	<input type="checkbox"/> ビジネスの本質ゲーム <input type="checkbox"/> 思考特性・感情特性・関係特性・ 行動特性・結果特性の傾向性分析
<b>3日目</b>	<input type="checkbox"/> 意思決定のプロセス <input type="checkbox"/> クリアリングとリハーサル	<input type="checkbox"/> 自分の成長課題はなにか <input type="checkbox"/> 自分のビジョンを考える



## 社長と幹部で参加されたお客様の声



株式会社うちLABO  
代表取締役  
石崎 順作 様  
建設業・不動産業(埼玉県)

### どんな気づきや学びがありましたか?

自分自身の考えや行動のすべてがかたちとなり、組織が形成されていくことを学びました。目的は一緒でも考え方(方法論等)に違いがあるという点に気づき、他社の幹部の方とディスカッションすることで、悩みは立場でそれぞれ違うことが理解できました。

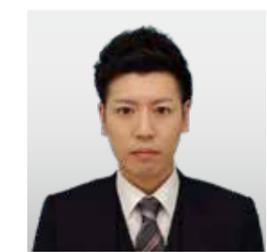
### 幹部社員さんと一緒に受講した理由をお聞かせください

社長と役員全員(7人)で参加しましたが、1番の目的は、2代目・3代目後継者育成であり、基礎から一緒に学びたいという思いがあったためです。

役員から幹部への教育にズレがあると、社員教育にズレが生じ、サービスにムラが出てしまいますので、幹部・社員との考え方や方向性をあわせることも目的でした。

### 自分自身や会社にどのような変化がありましたか?

社長・役員間で共通認識があると思っていましたが、セミナーを受講したことでズレの確認ができ、今後のやるべき課題が明確になったことが1番の収穫でした。特に、役員の経営者意識が高まり、自分自身を含めて、人財育成に対してより丁寧に行うという方向性になりました。



株式会社うちLABO  
常務取締役  
猪爪 政幸 様  
建設業・不動産業(埼玉県)

### どんな気づきや学びがありましたか?

様々なメンタルブロックにより、本来自分が持っている資質や能力を発揮できていないことに気づくことができました。また、正しい自己認識をすることで未来の自分をデザインできました。成果を創り出すリーダーシップを発揮するためにも、内省を習慣化させて、自己認識能力を高める重要性を学ぶことができました。

### 社長と一緒に学び、どのような効果がありましたか?

社長と幹部が共に学んだことで、理念経営を行う上でのベクトルを合わせることができ、企業としての目的・幹部としての目的を再確認しました。

セミナー後も共通言語で意思疎通が行えるので相互理解が深まり、会社の強化点や成長課題についても共通認識を持ちながら協議することができたため、経営の効果が高まりました。

### 自分自身や会社にどのような変化がありましたか?

経営理念に対する理解度やビジョンに対する想いがより強くなり、以前より使命感をもって仕事に向き合うことができています。また、社員の皆様には手段や方法ではなく、企業の使命や仕事の目的を伝える人財育成を行っており、以前よりも価値観共有がすすんだ組織となりました。